

Poetry of Absence: RAAAF, Art and Resilience in Turbulent Times

不在の詩学—RAAAF

変動の時代における美術とレジリエンス

アフォーダンスと身体認知の研究で知られる哲学者Erik Rietveldは、戦争遺跡や産業遺産に介入し「そこにある」別の可能性の豊かさに光をあてるオランダの美術・建築ユニットRAAAFの創設メンバーでもある。本企画では、Erik RietveldがRAAAFの作品について講演し、映像作家Geerteke van Lieropとの共作による喪失と美術をめぐる映像作品を上映する。

2025.9.23 TUE 13:30-16:00

神戸大学百年記念館(神大会館)六甲ホール The Centennial Hall, Kobe University

入場
無料

Admission Free

13:00	開場
13:30	Erik Rietveld 講演 "Imagination for Complex Societal Issues"
14:30	コーヒープレイク
14:50	Geerteke van LieropとErik Rietveldによる映像作品"Art in Grief"上映
15:20	全体の質疑・フロアーディスカッション
16:00	

問合せ Information

神戸大学大学院 人間発達環境学研究科
野中哲士

tetsushi@people.kobe-u.ac.jp



参加登録
Registration

Erik Rietveld

エリック・リートフェルト

アムステルダム大学教授 (Socrates Professor)、RAAAF (Rietveld Architecture-Art-Affordances) 創設メンバー。美術、建築、哲学の境界領域を専門とする。

Geerteke van Lierop

ヘールテケ・ファン・リロップ

女優、作家、映像作家としてオランダを中心に活動している。

主催 神戸大学異分野共創研究ユニット「適応的な行動の発現をめぐる学際共創研究」
神戸大学大学院人間発達環境学研究科戦略的事業「適応的スキル発達をめぐる異分野共創拠点の形成」
日本生態心理学会

後援 日本認知科学会
「身体、システム、文化」分科会



神戸大学